



ブルックス ブラザーズによる F.C. インテルナツィオナーレ ミラノの 新オフィシャルフォーマルウェアの発表イベントを NY にて開催

1818年にニューヨークで創立されたアメリカンブランド、ブルックス ブラザーズは、イタリアのフットボールクラブ、F.C. インテルナツィオナーレ ミラノ（インテル）とパートナーシップを結び、2013-14シーズンにおけるオフィシャルフォーマルウェアのスポンサーとなる。

ブルックス ブラザーズはインテルの全選手、エグゼクティブ、スタッフのフォーマルウェアを提供する2年契約をインテルと結んだ。そのアイテムはブランドの象徴的なアイテムで、金ボタンでシングルネイビーブレザーやクラシック ノンアイロンボタンダウンドレスシャツ（ブルーとホワイトの2種）、カーキのアドバンテージチノパンツなど。さらにブルックス ブラザーズのNo.3と呼ばれるアイコニックなレップストライプタイを、インテルが1908年のクラブ設立時から使いチームのシグネチャーカラーとなった“ネッラズーロ”、ブラックとブルーで仕上げている。

このフォーマルウェアの発表イベントが、NY時間7月30日（火）19：00より、ブルックス ブラザーズのコンセプトショップであるNYの「Flatiron Shop（フラットアイアンショップ）」（901 Broadway at 20th Street）で開催された。

このイベントでは長友佑都選手をはじめ、ディエゴ・ミリート（Diego Milito）、マテオ・コヴァチッチ（Mateo Kovacic）、ハビエル・サネッティ（Javier Zanetti）、サミル・ハンダノヴィッチ（Samir Handanovic）の各選手が新たなフォーマルウェアを着用して登場し場を盛り上げた。